

ITECセミナー

「仕掛学：人を動かすアイデアのつくり方」

日時：2019年11月7日（木）15:00～16:30

場所：同志社大学 今出川校地 寒梅館2階 KMB211

<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/muromachi.html>

講師：松村 真宏 教授

大阪大学大学院経済学研究科



本講演では「仕掛学」という学問についてご紹介します。仕掛学では、人の行動を変化させる「きっかけ」になるものを「仕掛け」と呼んでいます。別の言い方をすると、仕掛けは「行動の選択肢を増やすもの」と言うこともできます。選択肢なので行動変容を強制するものではありません。仕掛けに興味をもった人が、自ら進んで行動を変えたいくなる、そのような仕掛けを研究対象にしています。本講演では、仕掛学の事例紹介、仕掛学の考え方、仕掛学の周辺領域など、仕掛学にまつわるアレコレについてご紹介します。

講師プロフィール：

1975年大阪生まれ。1993年大阪府立八尾高等学校卒業。1998年大阪大学基礎工学部卒業。2000年大阪大学大学院基礎工学研究科修士課程修了。2003年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。博士（工学）。2003年東京大学大学院情報理工学研究科ポスドク，2004年大阪大学大学院経済学研究科講師，2007年准教授を経て2017年教授。2004年イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校客員研究員，2012年～2013年スタンフォード大学客員研究員。博士号を取得した人工知能から研究テーマを変えて「仕掛学」を創始。仕掛けによる行動変容理論の構築と科学的証拠の蓄積，企業との共同研究による仕掛けの社会実装，小中高校生への教育・普及活動に従事。著書は『仕掛学』（東洋経済新報社），『人を動かす「仕掛け」』（PHP研究所），『しかけは世界を変える!!』（徳間書店），『ドーナツの穴だけ残して食べる方法』（大阪大学出版会）など。

参加費無料

同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）

TEL：075-251-3779

E-mail：rc-itec@mail.doshisha.ac.jp